

ガス接続・配管工事

■ガス接続工事

スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンとの接続方法（こんろ接続用フレキ管）

⚠注意

- 接続用フレキ管にOリングがついている事を必ず確認する。
万一、なくなった場合や傷ついた場合は、オープン側に予備用としてOリングが入っていますので使用してください。
- Oリングは複数個入れない。
- 接続用フレキ管は斜めに挿入しない。
斜めに挿入するとOリングが傷ついたり、かみ込んだりしますので、必ず平行に挿入してください。
- 固定金具のスリット穴の中に接続継手と接続用フレキ管ナットのつば部が入っていることを必ず確認する。
- 接続用フレキ管は、ねじったり、繰り返し曲げたり、衝撃を与えたりしない。
ガス漏れの原因になります。

作業手順	説明図
接続部の構造	
1. オープン側に組み付けてある接続用フレキ管のナット部を⇒方向へ移動させてください。	
2. 挿入部を接続継手と平行に奥まで確実に挿入してください。	
3. 手じめで接続用フレキ管のナットを回し、ナットをつば部と接続継手のつば部が合うまでしめ込んでください。	
4. ナットと接続継手の両方のつば部が固定金具のスリット穴に入るように固定金具をはめ込んでください。	

■ガス配管工事

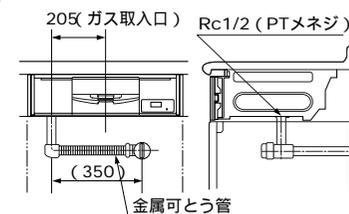
機器を設置する場所にガス栓がない場合や、あっても適切でない（位置・口径）場合は、新設または交換をしてください。

ガス接続方法

[スーパーガラストップコンロ単体で設置する場合]

- ガス接続は金属管または金属可とう管を使用してください。
- ガス接続はRc1/2 (PTメネジ) です。

標準配管接続例



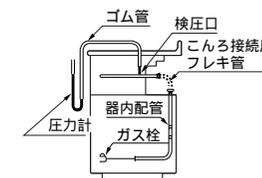
[スーパーガラストップコンロとスーパーコンロ用ガスオープンをセットで設置する場合]

- ガス接続口、配管工事は、オープン側の「設置・工事説明書」を参照してください。

工事後のガス漏れ確認

[機器のガス接続が完了している場合]

- 検圧口（こんろとオープンをセットで設置した場合は、オープンまたはこんろの検圧口）に圧力計を接続し、ガス栓を開いて一旦ガス圧を加えた後、ガス栓を閉じて圧力計の指示が下がらないことを確認してください。



[機器のガス接続ができていない場合]

- 検圧口に接続したゴム管から空気を吹き込み、圧力が逃げないようにゴム管を圧力計につなぎ替えて、圧力計の指示が下がらないことを確認してください。

[ガス漏れ確認終了後]

- 検圧口ネジは確実に取り付けてください。
- スーパーガラストップコンロ側で検圧した場合は、必ず付属のアルミパッキンと取り替えてください。

メ 毛
